

平成 28 年度 大学塾講座 第 4 ステージ 開催案内

生活を豊かにするロボット講座

人々の生活を豊かにするロボット技術とその役割について、具体的に日常生活の中に入り込み貢献しているロボット技術に焦点を当て、ロボットにより生活がどのように豊かになるか、東京電機大学の学生も加わり、研究成果を区民に紹介して交流する機会とします。



毎 回 火曜日 午後 2 時～ 4 時

| 開催月日 | 講座内容・テーマ | 講 師 |
|--------------------|-------------------------------------|---|
| 第 1 回 3 月 2 1 日 | 生活を豊かにするロボットの話 | 井筒 正義 氏 (株) 富士通研究所 ものづくり技術研究所 (元) 東京電機大学未来科学部 助教 博士(工学) |
| 第 2 回 3 月 2 8 日 | 東京電機大学 畠山・岩瀬研究室の 学生たちと考えるロボットの役割 | |

会 場：足立区生涯学習センター (学びピア 21 内)

(足立区千住 5-13-5) 第 1 回 5 階 研修室 1 第 2 回 4 階 講堂

各方面より頂いた年賀状

- ★ 顧問の先生方：伊藤俊夫、大久保邦子、崎山みゆきの各氏
- ★ 賛助会員：油井久仁子、木元栄子、平木トミ子、緑川智子の各氏
- ★ あだち区民大学塾講師：跡部 蛮、石崎公子、石渡博明、大沢正明、大淵澄夫、岡部晃彦、後庵正治、斉藤善久、佐々木明、竹石たか枝、外山義也、成田奈緒子、堀口菜純の各氏
- ★ 生涯学習関連：足立区生涯学習センター、足立区NPO活動支援センター、北島一弘 様(NPO 法人 足立フォーラム 21 専務理事) 坪内一氏 様(横浜市緑区役所学校連携・こども担当課長) 三井元子 様(NPO法人エコロジー夢企画 理事長) 林 太一 様(東京足立相撲甚句会)



(敬称略)

1月 月例会・新年会報告(1月11日)



新しい年を迎え、最初の月例会は1月11日(水)午後6時よりレストラン「さくら」にて新年会が開催されました。今年の新年会には足立区地域文化課から菊島係長、生涯学習センターから平野所長、鳥塚副所長がお忙しい中ご参加いただきました。



まず、福田代表理事の挨拶で『楽学の会は今年で22年目、NPO法人設立後15年目に入ります。足立区および生涯学習センターのご支援、ご協力に御礼申し上げます。今後とも連携・協働を進めて参ります。28年度は19講座と過去最高の講座を開催することができました。盛況で関心の高い講座も多くありました。また、他団体との共催の講座や受託講座も開催し成果を上げました。皆様のご支援・ご協力に感謝します。今後とも会員の知恵と情熱で区民の皆様にご満足いただける講座を提供し、生涯学習の支援を進めていきます。これからも楽しく学ぶ、楽しい会にしていきたいと思います。』との話がありました。



引き続き、生涯学習センターの平野所長よりご挨拶をいただきました。『指定管理者として8年目となり、良い関係が築けていると思います。今後とも新しいチャレンジをしていきたい、苦労はあるが楽しくやっていきたい、前例に捕らわれることなく新しい提案をしていきたい』とのお話を頂戴しました。

乾杯のご発声をお願いした足立区地域文化課菊島係長からは『足立区では基本構想である「協創」を掲げ、皆さんと協力し合い、地域の課題の解決や魅力創りを進めています。楽学の会は一步も二歩も先を行っているが、さらに「協創」に向かい、連携していきたい、これからもよろしくお願ひします。』との挨拶を頂いた後、力強い乾杯の音頭で宴がスタートしました。宴会が始まり、早々に昨年の暮れに楽学の会に入会された「荻原芳樹氏」の紹介を江川事務局長にお願いし、ご本人からも自己紹介を頂きました。



お酒が進み、お腹も満たされ、カラオケタイムとなり、皆様からの持ち歌が次々と披露されました。特に、齋藤さんの「熱海の夜」(箱崎信一郎)や早坂さんの「小指の思い出」(伊藤ゆかり)は素晴らしいパフォーマンスで会場は大いに盛り上がりました。

最後は全員で「青春時代」(森田公一とトップギャラン)を大合唱し、瞬く間に2時間が経過し午後8時となった所で江川常務理事の一本締めで中締めとさせていただきます。

ご参加いただきました皆様本当にありがとうございました。・・・参加者21名

(ボランティア活動推進部)

みんなの広場

猫のすみか



昨年、庭の隅に押し入れほどの小さな物置小屋を建てた。どういふことか数日前から何やらゴソゴソと音が聞こえるようになった。「猫でもすみ着いたかな」そこで様子を見ることにした。小屋のつくりは簡単なもので、屋根は波板、壁は薄い木の板で囲い、中は押し入れのように2段になっている。正面はというと工事用のビニールシートでおおってあるという粗末なつくりだ。だから上の方は隙間だらけというわけだ。



さてさて戦闘開始だ。まず小屋をたたいてみよう。そこで庭ぼうきを手に「エイ！」と数回小屋をたたいてみた。すると中から「ウー」という唸り声がかえってきた。これはおとなの猫に違いない。真正面から戦うと何をされるかわからない。そこでそっと中を覗くつもりでシートを少しずつはがしていった。すると急に上段から子猫がとんできた。まさしく空中を飛ぶ怪物のように、しかも私の頭を足でひっかけながらだ。私は心臓がとまるほど驚いた。そしてそのはずみでコンクリートの上に転がるように倒れ、両腕をいやというほど打ちつけてしまった。ところで親猫はというと、狭い屋根の隙間からからだをパチパチにしながら外へ抜け出したのだ。私は早速猫の出入り口を塞ぐことにした。せっかく猫の親子が見つけたはずの空き家であったが、ここは我が家である。「ごめんね」それからというもの猫たちの姿を見ることもなくなった。どこで身を寄せ合っているのだろう。

(佐野祝子)

各部署の活動紹介

学習支援部

1. 学習支援部が担当する主な役割と活動は以下の5つです。

①学習支援部会の開催

部員同士の絆を大切にし「楽学の会」の理念“自らの学びと輝き”を目指しながら講座企画会議と講座検討会議の運営を行っています。

それぞれの会議の審議・検討に向けて資料の準備と確認、会員との連絡・調整等を行っています。



②講座企画会議と講座検討会議の運営

講座企画会議は共催者である生涯学習センター担当者と楽学の会々員で構成され、月初めに4～5ヶ月後に開講する講座の講座企画書案と募集要項（チラシ）の承認の可否を審議します。

講座検討会議は会員のみで構成され、中旬頃に開催します。会員が講座実施に向けて作成した企画書案とチラシ案を検討します。

学習支援部はこの両会議のレジュメを作成して会議を運営し、審議・検討内容は議事録として残し共通理解と確認に役立てる活動をしています。

③講座実施に向けての諸活動

講座の実施に当たって、「あだち広報」に講座案内を載せるための広報用原稿を生涯学習センターを通して入稿します。また、生涯学習センターの「区民の皆さんと生涯学習センターを結ぶコミュニケーション情報誌『ピア・ナビ』」にも講座案内原稿を入稿しています。

これらの原稿は講座企画会議で承認されたチラシを基に作成しています。

そして、チラシを区内60箇所の施設の情報コーナーに掲示して頂くために、区内交換便の「鑑」と封筒を生涯学習センターに依頼して準備します。封入作業は講座担当者を中心に全員で行います。

④講座終了後の活動

講座が終了すると講座担当者（コーディネーター）は「講座実施報告書」を作成します。

学習支援部はそれを月末から翌月初めにかけて生涯学習センターを通して足立区に報告します。

そして月1回の学習支援部会では、講座の実施に向けて準備や使用した資料・画像・廃棄物などが整理・格納されているかを点検し、確認の基に情報の管理に努めています。

⑤あだち区民大学塾講座実施報告書の編集

毎年年度末に、全講座の実施記録として「あだち区民大学塾講座実施報告書」を作成しています。

学習支援部はその編集計画を担当します。印刷と製本は会員全員で行います。

2. 今後、力を入れていきたい活動

〈講座情報の収集〉

講座を企画して実施し、多くの区民に受講して頂いて初めて楽学の会の存在理由があります。従って、一にも二にも講座情報をいかに多く収集するか、収集できるかに掛かっています。

会員一人ひとりのアンテナの高さと広さが必要です。そして多くの区民からの情報提供が欠かせません。この情報について検討会議で話し合いながら、講座の企画を充実していきたいと思えます。



(学習支援部 佐々木善光)

ボランティア活動推進部

1. 生涯学習支援ボランティアとして事業の推進を図るための会員研修、会員間交流の取り組み

(1) 月例会の運営

- ①全会員を対象に講習会、研修会、情報交換等を目的として月例会を開催する。
- ②会員相互および外部関係者との親睦を目的として新年会、暑気払いを開催する。

(2) ボランティア活動推進部会の開催

部員間のコミュニケーションと情報交換、月例会テーマの企画検討、全会員の親睦を図るためのレクレーション企画検討を行う。

2. あだち区民大学塾事業の円滑な推進を図るための運営スタッフとして積極的に参画する

- (1) 講座運営スタッフの参加者募集と講座運営参加者名簿作成。
- (2) 運営スタッフ役割分担表の作成手配と運営スタッフ参加者への通知。
- (3) 講座応募者・受講者名簿の作成。

3. 足立区生涯学習センター及び地域学習センター等が実施する講座・講演会開催事業の円滑な推進を図るために積極的に支援を行う

- (1) 講座運営ボランティア募集。
- (2) 講座運営役割分担作成手配。
- (3) 講座運営事前打合せの開催。



4. 公的機関及び各種民間団体が実施する事業への連携・交流・ネットワークづくり

- (1) 足立区 NPO 法人連絡会等の場を活用して NPO 法人等との交流・情報交換を図る。
 - ①あだちサークルフェアへの展示参加。
 - ②あだち NPO フェスティバルへの展示参加。
 - ③男ボラ粋生き倶楽部のミーティング、学習会、各種イベントへの参加。
- (2) 各地域で開催される生涯学習、社会教育に関する集会等に積極的に参加し、学習ボランティア団体等との交流・情報交換をおこなう。

(ボランティア活動推進部 篠原英也)

事務局



楽学の会の事業が円滑に推進されるよう、裏方で頑張る事務局です。

○会の意思決定や事業推進のための、総会・理事会・運営委員会などの会議の運営。

○NPO 法人としての事業管理・財務管理のための各種資料の作成。

○都庁への事業計画書や事業報告書、財務諸表の提出。

○代表理事変更の登記事務などの堅いものや、

○忙しい日々の金銭収支から、会員手作りの勘定元帳による月毎の収支管理。

○講座受講料の受領、講師の先生方への謝金の用意や源泉徴収事務。

○各交流団体や講師の方々および会員の皆さんへ「楽学ニュース」の発送。

(運営委員会や大学塾講座企画会議の帰りに持ち帰っていただくと、送料の節約になります。ご協力に感謝)

以上、たいへん多岐にわたっていますが、ワークルームでの活動では、世界の秘境探訪や健康体操さらにはお酒・食事など楽しい話題で笑いの絶えない時間を過ごさせてもらっています。

皆さんもぜひ参加しませんか。

(事務局 原田 進)

1月運営委員会報告（1月5日）

1. 代表挨拶：報告および提案

皆様 あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。楽学の会は（H8年5月）22年目に入り、あだち区民大学塾（H16年）も14年目となります。今年も皆様の御協力で事業の拡大に向け進めていきたいと思ひます。さて楽学の会の28年を振り返ります。

①あだち区民大学塾は28年度講座は19講座予定で過去最高となります。

4月特別講演会「千住浮世絵の謎と碑を巡る」千住文化普及会と共催で開催、大変好評でした。12月の安藤義雄氏「江戸商人銘々伝」講座中止は残念でしたが、受講者全員への電話連絡、返金対応は会員の団結で乗り切れました。有難うございました。引き続き29年度講座も魅力ある講座を企画・提供していきましょう。

②生涯学習センターよりの受託講座の提案方式、収支方式が28年度より変更となりました。

28年度より生涯学習センターの受託講座の収支方式が変更となりました。プロジェクトチームで検討して、28年度は2講座「未病」および「老後の賢い備え」を提案、決定しました。

11月の「未病」講座は漢方薬局への広報も実施した効果もあり夜間講座で受講者26名、延べ93名、30～50歳代女性が受講で好評でした。「老後の賢い備え」講座への協力も御願ひいたします。

③生涯学習関連NPO、団体と連携、交流

5月「生涯学習情報ネット」総会が当会が幹事で開催。6団体18名参加、情報交換実施しました。他団体との連携・交流を、今後も進めていきたいと思ひます。

④会員の親睦、コミュニケーションを図る

ボーリング大会、筑波山ハイク、忘年会をボラ活部まとめて行ってきました。今後も継続していき、楽しい楽学の会となるようにしていきたいと思ひます。

2. 議題

(1) 情報交換

- ・「国社研セミナー」回覧 参加希望者は、事務局までお知らせください
- ・「忘年会」 ボラ活部長より報告、参加者 20名
- ・情報提供 食材の提供支援 2団体 回覧
- ・足立よみうり・足立朝日の新年号に、「会」の広告掲載

(2) 月例会開催について

- ・1月月例会 新年会：1/11(水)、「さくら」PM6:00～

(3) あだち区民大学塾（検討会議・企画会議・地域協働講座）

- ・「江戸商人」応募者 65名 講師急病のため第2回以降開催中止
- ・「花粉症」応募者 35名 1回目 34名、2回目 24名
- ・「井伊家」応募者 70名 1/8、22、29、開催 エルソフィア

(4) 受託事業について

- ・「老後の不安を安心に変える賢い備え」 研4 30名
応募者 5日現在 10名 2/18、25、3/4、11、開催

(5) 各部局・PTからの報告および提案（省略）

ご連絡

国立教育政策研究所社会教育実践研究センターより下記セミナー参加の案内が来ています。参加ご希望の方は事務局まで連絡ください。締切は2月3日です。

テーマ：地域教育力を高めるボランティアセミナー 地域と学校の効果的な連携・協働

3/9 10:00～、3/10 8:30～（2日間）

会場：放送大学東京文京学習センター（茗荷谷）

参加費：無料

生涯学習センター 講座情報

◎ 講座名：高齢者のための ゆっくりパソコン（入門編）

日 時：3月6日（月）～10日（金） 5日制
午前10時～正午
対 象：おおむね60歳以上の方
場 所：生涯学習センター 5階
コンピュータ 研修室
受講料：8,400円（一般）、5,880円
（70歳以上の方、障がい者手帳をお持ちの方）
資料代：100円
定 員：20名（申し込み先着順）
講 師：コスモエデュケーション派遣講師
内 容：買い物や旅行など、パソコンを使えるようになると私たちの生活がとても便利になります。初めての方も大丈夫！ゆっくり、丁寧に指導しますので5日間で誰でもパソコンを使えるようになります。

◎ 講座名：使いこなそう！ 自分のタブレット PC

日 時：3月14日 火曜日 午後2時～5時
対 象：おおむね60歳以上でタブレット PCをお持ちの方
場 所：生涯学習センター 5階 研修室5
受講料：1,800円（一般の方）、1,260円
（70歳以上の方、障がい者手帳をお持ちの方）
定 員：16名（申し込み先着順）
講 師：山下 英之氏
（NPO法人いんざいびっきの会）ほか
内 容：せっかく買ったタブレット、「宝の持ち腐れ」になっていませんか？パソコンに比べて、持ち運びがしやすく、使いやすいタブレットの使い方を身につけて、日々の暮らしをより楽しく豊かにしましょう。

申し込みは、生涯学習センターへ
電話（03-5813-3730）または直接窓口へ

3月「月例会」のご案内

3月の月例会は、次の通りです。
よろしくお願ひします。

- ◎日 時：3月30日（木）午前9時～午後4時
◎集合場所：常磐線 北千住駅
◎内 容：「墨田区両国周辺の
歴史探索と浮世絵鑑賞」
昼食は両国周辺で「ちゃんこランチ」を予定、お花見も計画します。
別途 詳細計画を作成し、参加者を募集します。
会員の積極的な参加をお待ちしています。
（ボランティア活動推進部）

楽学インフォメーション ★会合のお知らせ★

- ◎ 運営委員会
2月1日（水）午後3時～5時 研修室3
- ◎ 月例会
2月15日（水）午後3時半～5時半 研修室3
- ◎ 学習支援部
2月8日（水）午後2時～4時 ワークルーム
- ◎ ボランティア活動推進部
2月7日（火）午後2時～4時 ワークルーム
- ◎ 広報部
2月8日（水）午後2時～4時 メール会議
2月22日（水）午後2時～4時 ワークルーム
2月24日（金）午後2時～4時 ワークルーム
- ◎ 事務局
2月2日（木）午後2時～4時ニュース発送
2月7日（火）午後2時～4時ワークルーム
- ◎ 大学塾講座検討会議
2月15日（水）午後2時～3時半 研修室3
- ◎ 大学塾講座企画会議
2月1日（水）午後1時半～3時 研修室3
- ◎ 生涯学習センター 休館日
2月13日（月）
（都市農業公園の
ダイヤモンド富士）⇨



★お問い合わせ＆ご意見等

- ◎ 「楽学の会」の運営に関するお問合せ
事務局 江川武男 電話：090-3105-8140
E-Mail：takeo-wg@cj9.so-net.ne.jp
- ◎ 「ホームページ」に関するお問合せ
広報部 神戸 明 電話：03-3606-0058
E-Mail：a-kambe@jcom.zaq.ne.jp

ホームページ・メルマガのご案内

最近PCやスマホで、詐欺メールの被害が報じられています。日本郵政から「未配達荷物があります」とのメールがあり返信すると、住所氏名・電話番号・メールアドレス・パスワードを詐取されたり（⇒後が怖い）、ネットバンキングをしている場合現金を引き出されたりします。ヤマトやアマゾン・ANAなど亜種多数。詐欺にあわないためには、①添付を開くな、②返信するな（＝個人情報を入力するな）、③リンク先にアクセスするな。この三個条を守ってください。（HP/メルマガ担当）